

委員会機能の充実について

【令和6年度の実施方針(検証項目の継続実施判断、改善・取組促進項目の協議)】

1 検証項目の継続実施判断

(1) 第2次千葉市議会運営活性化推進協議会で決定された検証項目

- ① 各常任委員会において年間調査テーマの設置を必置
- ② 本会議において各常任委員長が年間調査テーマの報告と取組方針を所信表明
- ③ スケジュールガイドラインを参考に1年間の所管事務調査に係る活動計画を作成

(2) 主な委員意見

- ① 年間調査テーマ設定の必置には賛成であり、テーマに沿った活動を行うことが必要
- ② 年間調査テーマに関する取組姿勢や課題を提起し、活動内容に関する所信を表明することには意義がある
- ③ スケジュールガイドラインは、年間活動を知るうえでの目安となり有効



(3) 協議事項・結論

【協議事項】

- いずれの検証項目も有効との意見であり、今後も改善等を加えながら継続実施することとしてよいか？

【結論】

-

2 令和6年度の所管事務調査に向けた改善項目の協議

(1) 改善項目《年間調査テーマの事前意見募集と委員間討議によるテーマ選定・所信表明への反映》

【現状・課題】

- 委員選任から年間調査テーマを協議するまでの期間が短く、テーマ選定に係る十分な時間を確保することが困難
- 年間調査テーマの選定や所信表明にあたり、委員間討議の一層の充実が不可欠

(2) 委員からの改善提案

【事前意見募集】

- 委員長・委員ともに会派内でテーマ設定の内容を十分協議し委員会へ臨む
- テーマ選定を協議する委員会開催前に事前意見募集を行う仕組みづくり

【委員間討議】

- 委員長のイニシアチブのもと、委員間で議論を交わして決定していくプロセスが必要
- 所信表明の内容も委員会で話し合い、委員会の総意として所信表明に反映する必要がある



(3) 協議事項・結論

【協議事項】

- 年間調査テーマの事前意見募集の手法は？
- 委員間討議をテーマ選定や所信表明に反映させていくためには？

【結論】

-

年間調査テーマの事前意見募集のイメージ

第2回定例会開会前

第2回定例会会期中

議会事務局

調査書配付

※第2回定例会開会前に全議員に配付
※常任委員選任時に委員長あてに提出

令和 年 月 日

〇〇委員長様

委員氏名

所管事務調査事項調査書

- 所管事務調査事項(テーマ)
〇〇〇〇について
- 調査理由
〇〇〇〇について調査を行う。
- 本市の課題
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

常任委員選任・正副委員長互選

調査書の提出

※事務局にて一覧表を作成し各委員へ配付

総務委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

保健消防委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

環境経済委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

教育未来委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

都市建設委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

委員間討議によるテーマ選定

※一覧表を参照にして委員間討議
※所信表明に盛り込む内容も検討

総務委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

保健消防委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

環境経済委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

教育未来委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

都市建設委員会	
調査テーマ	調査理由等
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。
〇〇〇〇について	〇〇〇の調査を行う。

年間調査テーマ決定

3 令和6年度の所管事務調査に向けた取組促進項目の協議

(1) 取組促進項目①《オンライン視察・専門的知見の活用》

【現状・課題】

- 調査機会の拡充を図るためオンライン視察の充実も必要
- 年間調査テーマに関する知識を有する学識経験者からの講演や市民団体等からの意見聴取の機会が不十分

(2) 委員からの改善提案

- 県外視察とオンライン視察を併用して議論を深めることは有効
- 講師等の招聘は、知識向上に繋がることから活用の機会を拡充すべき

(3) 議会機能強化推進費の活用

- 議会事務局に予算計上されている議会機能強化推進費の活用により講師等の招聘も可能



(4) 協議事項・結論

【協議事項】

- オンライン視察・学識経験者の講演・市民団体等からの意見聴取等を、どのような場面(時期)に行うことが効果的か？

【結論】

-

(1) 取組促進項目②《調査報告書のとりまとめ》

【現状・課題】

- 視察の振り返りや年間調査テーマの総括などの場面で、委員間討議を一層充実する必要がある
- 提言等は、調査に基づく課題抽出や解決策をまとめた報告書を基礎として作成されるため重要な役割

(2) 委員からの改善提案

- 調査及び視察後などに委員間討議の時間を確保し振り返りや意見交換が必要
- 委員会活動の報告を行うことは、市民から委員会活動への関心・評価を得る意味でも大切



(3) 協議事項・結論

【協議事項】

- どのような手順を踏んで、どのような調査報告書を取りまとめるべきか？

【結論】

-